

**E N E O S スーパー耐久シリーズ 2026 Empowered by BRIDGESTONE**  
**Rd.1 もてぎスーパー耐久**



地元もてぎでの開幕戦にて3位表彰台を獲得

3月21日(土)~22日(日)、栃木県のモビリティリゾートもてぎにてスーパー耐久シリーズ第1戦が開催された。昨年に続き2レース制で行われ、ST-2クラスは新たにTEAM YAMATOが加わり9台、その他ST-X、ST-Z、ST-Q、ST-1クラスと共に計30台で4時間レースで争われる。チームはシーズンオフの間にマシンの改良を重ね、3/1(日)の公式テストを経てレースウィークを迎えた。

**QUALIFY / 予選**

前日の練習走行は雨に見舞われたものの、3/21(土)の予選は好天の中で行われた。Aドライバー石垣選手が2分02秒137、Bドライバー尾藤選手が2分02秒139のタイムを記録。A/Bドライバー合算タイムでクラス3番手となった。Cドライバー予選では、久しぶりの実戦となる小林選手が習熟を重ねる予定であったが、ENGスターターのトラブルに見舞われ出走できず。マシンはその後の修復で調子を取り戻し、小林選手は予選タイムを残せなかったが、練習走行などでの実績により決勝出走が認められることとなった。

<予選リザルト>

Pos.	No.	Car	A Dr. Time	B Dr. Time	Total Time
1	6	新菱オート DXL☆ネオグローブ EVO X	2'01.862	2'00.494	4'02.356
2	72	OHLINS CIVIC NATS	2'01.725	2'01.742	4'03.467
3	743	Honda R&D Challenge FL5	2'02.137	2'02.139	4'04.276
4	7	新菱オート DXL☆MART☆VARIS エボ	2'03.229	2'01.633	4'04.862
5	95	SPOON リジカラ CIVIC	2'02.978	2'02.493	4'05.471
6	13	ENDLESS GRYARIS	2'04.409	2'03.736	4'08.145
7	225	KTMS GR YARIS	2'04.503	2'03.767	4'08.270
8	36	HCM 内野製作所 FL5	2'04.459	2'04.048	4'08.507
9	67	YAMATO CIVIC	2'07.061	2'06.926	4'13.987

## RACE / 決勝

決勝レースは 12:00 にスタート。ST-Q、ST-Z クラスの車両と混走するスタート直後を石垣選手が落ち着いて走り出すと、2 周目の 3 コーナーで#6 をオーバーテイクしてクラス 2 位に浮上。首位を走る#72 を追っていくが、ジリジリと離されていく。13 周目には他クラスの車両と絡みペースが落ちたタイミングで#95 にオーバーテイクされ先行を許してしまう。20 周目に#72 がトラブルで後退したことで 2 位に浮上しトップ争いを繰り広げる中、ペースに勝る石垣選手は何度となく#95 を駆る小出選手にオーバーテイクを仕掛けるが、つけている隙がなく膠着状態が続く。

31 周目に B ドライバー尾藤選手にバトンを渡すと、直後に FCY、そして SC が導入される。各車 1 回目のピット作業を終えてレースが再開されると、#743 はトップに浮上。レース展開から次のステントをタイヤ無交換で走らせる戦略を選択し、尾藤選手はタイヤを温存しつつ後続とのギャップを保って首位を堅持する。

63 周目、2 回目のピット作業で小林選手へ交代。各チームの戦略の違いによりコース上の順位は分かりづらくなっているが、前のステントから周回を重ねたタイヤで懸命の走りを見せ、新品タイヤを履くライバル勢に食い下がっていく。80 周目には最後のピット作業を行い石垣選手へ交代。ピットアウト時点ではクラス 5 位まで順位を落としていたが、毎周 1 秒前後ギャップを削りながら前を走る#13 を追い上げていく。105 周目に #13 をパスして 4 位に浮上、さらに追い上げを図るが上位集団には届かず 110 周でチェッカーを受けた。その後、フィナルラップでクラス 2 位を走っていた#7 がガス欠によりストップしたことで順位を一つ上げ、最終的にはクラス 3 位に。地元もてぎの開幕戦で表彰台を獲得することとなった。



### <決勝リザルト>

Pos.	No.	Car	Laps	Total Time	Gap
1	95	SPOON リジカラ CIVIC	111	4:03'35.275	
2	225	KTMS GR YARIS	111	4:03'35.572	0.297
<b>3</b>	<b>743</b>	<b>Honda R&amp;D Challenge FL5</b>	<b>110</b>	<b>4:01'39.044</b>	<b>1Lap</b>
4	13	ENDLESS GR YARIS	110	4:01'43.741	1Lap
5	36	HCM 内野製作所 FL5	107	4:01'48.883	4Laps
6	72	OHLINS CIVIC NATS	104	4:02'15.550	7Laps
7	67	YAMATO CIVIC	104	4:03'16.198	7Laps
* * * 以上完走 (規定周回数 ST-2 : 77Laps) * * *					
-	7	新菱オート DXL☆MART☆VARIS エボ	110	4:01'29.280	1Lap
-	6	新菱オート DXL ネオグローブ EVO X	29	1:05'46.325	82Laps

## ドライバーコメント

### A ドライバー 石垣博基



レースウィークにセッティングやデータ取りを進めたかったのですが、金曜がウェットコンディションだったことで思ったように確認作業が進められませんでした。そんな状況でもやるべきことをしっかりこなして車を仕上げ、予選・決勝で3位を獲得できたことは良かったです。一方で、ライバル勢の後塵を拝す部分もあり、次戦以降に向けては更なるアップデートを図っていく必要性を感じています。

今大会はスタートと最終スティントを担当しました。第1スティントでは、前を走る#95小出選手に何度も仕掛けていきましたが、最後まで抜くことはできませんでした。各所での状況判断や、特にここぞという時のブレーキングは大きな差があり、まだまだ腕を磨くところがたくさんあると感じました。最終スティントは色々と細かなミスがあり反省点が多いですが、良いペースで追い上げられました。

多くの方々のご声援をいただき感謝しております。ありがとうございました。

### B ドライバー 尾藤成



前日走行で、昨年からアップデートした部品の効果確認・セット調整を進め、マシンは順調な仕上がりととなりました。予選では、アタックLAPでクリアを取れず、若干タイムロスがありながらもなんとかクラス3位を獲得する事ができました。決勝で担当した2スティント目で、SCのコースインタイミングの影響もあり一時トップを走行した中では、マシンは安定した挙動を示し続け、アップデート効果を感じる事ができました。3st目タイヤ無交換に向けて少しタイヤを労わりながら、小林選手にバトンタッチしました。

ライバルの実力向上も素晴らしく、その中できっちり戦う事ができた事はチームにとって大きな収穫となりましたし、完璧な仕上がりにしてくれたメカニックに感謝します。新たな課題の解決に着手しつつ、今後に繋げていきたいと思えます。

応援ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。

### C ドライバー 小林天翔



昨年のオートポリス戦以来のドライバー担当ということで、久しぶりのレースに大きな期待と責任を感じながら臨みました。チームが素晴らしいマシンを仕上げてくれ、昨年と比較してマシンのポテンシャルは想像以上に向上していました。レースウィークでマシンへの理解は進みましたが、自分自身が十分にマシンの良さを引き出しきることができず、結果に結びつけられなかった点は非常に悔しく思っています。

最近のST-2クラスは各車の差が拮抗しており、小さなミスが結果を左右する厳しい戦いだったと感じています。今回得られた課題をしっかりと次戦に活かし、チーム一丸となって戦ってまいります。

現地や画面越しに応援してくださったファンの皆さま、本当にありがとうございました。

## チーム代表コメント 石垣博基

今シーズンより、木立前代表から引き継ぎ Honda R&D Challenge のチーム代表に就任いたしました。新たな体制のもと、これまで培ってきたチームの強みをさらに発展させ、より高い成果を目指してまいります。また、メンバー一人ひとりが最大限の力を発揮できる環境づくりに努め、チーム全体の成長とパフォーマンス向上に貢献していく所存です。

今大会は、地元もてぎでの好成績を目指してシーズンオフから様々なアップデートに取り組んでまいりました。それらが実を結び、トップ争いに加わりながら最終的に表彰台を獲得できたことは自信に繋がりますし、次戦以降のさらなる挑戦にも繋がっていくと感じています。

本活動を通じて Honda 従業員レース活動の目的である「ヒトづくり」に貢献してまいりますので、今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

## ポイントランキング

Rank	No	Car	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	Total
1	95	SPOON リジカラ CIVIC	20.00				---			20.00
2	225	KTMS GR YARIS	15.00				---			15.00
3	743	Honda R&D Challenge FL5	12.00				---			12.00
4	13	ENDLESS GR YARIS	10.00				---			10.00
5	36	HCM 内野製作所FL5	8.00				---			8.00
6	72	OHLINS CIVIC NATS	6.00				---			6.00
7	67	YAMATO CIVIC	4.00				---			4.00
8	6	新菱オートDXL☆ネオグローブEVO X	2.00				---			2.00
9	7	新菱オートDXL☆MART☆VARISエボ	0.00				---			0.00



< 問い合わせ先 >

チーム代表 石垣 博基 Hiroki\_Ishigaki@jp.honda